

# 外国人介護従事者の異文化生活適応に関する研究

介護予防マネジメントコース

5009A325-5 玄 昌 寿

研究指導教員： 岡 浩一朗 准教授

## 【背景】

近年、日本の急速な少子高齢化が進んでおり、それに伴い労働力人口の減少が顕在化してきている。特に介護職における人材不足は深刻であり、喫緊の課題である。このような問題の解決を図る対策として、現在経済連携協定 (Economic Partnership Agreement : EPA) が行われており、近年多くの外国人介護従事者が日本へ移住してきている。しかし、EPAの制度の不備を多くの文献によって挙げられており、現時点では、外国人介護従事者らが、日本という異文化社会における介護の仕事の環境が充実しているとは言い難い。その結果、日本に移住する外国人介護従事者が増加しており、彼らに対する支援や、労働環境の整備が必要だが、現在の対策では十分であるとはいえず、ただその基礎資料となる研究もほとんど行われてない。今後の人材不足の解消において、外国人介護従事者の日常生活や職場でのサポートを充実させ、彼らの仕事のパフォーマンスを高める環境が不可欠であるが、現時点でそれらの対策は著者が知る限りではほとんど行われておらず、また、

外国人介護従事者の異文化生活適応を促す支援を行うには、生活の中でのストレスを明らかにすることが有効である。

異文化適応のストレスに関する研究はいくつか行われているが、海

外で働く日本人を対象にしているものが多く、外国人介護従事者を対象にした研究はほとんど行われてない。

## 【目的】

今後、さらに外国人介護従事者の数が増え続け、日本の介護における彼らの役割が増大することが推察されるため、ストレス要因に関する質の高い研究を行い、その結果を基に具体的な対策プログラムを行う必要がある。そこで本研究では外国人介護従事者を対象とし、彼らの異文化社会での生活におけるストレスを、グラウンデッド・セオリーを用いて分析することによって明らかにすることを目的とした。

## 【方法】

都内で生活しているフィリピン人介護従事者26名を対象とし、平均年齢 $36.4 \pm 3.4$ 歳、来日平均年数は $10.2 \pm 3.07$ 年、介護経験平均年数は $3.5 \pm 1.53$ 年、約15～30分間のインタビュー調査を行い、対象者に異文化生活におけるストレスについて質問した。その具体的な内容は基本属性(年齢、経歴、来日年数)、日本に来日した動機、日本の生活におけるストレス、介護職の志望理由について、そのインタビュー内容からグラウンデッド・セオリー(木下、2003～2007)を用いて分析し、コアグループ、サブグループ、概念に分類した。

## 【結果】

コアカテゴリーは【職場でのストレス】と【日常生活でのストレス】の2つに分類された。そこから【職場でのストレス】からは20の概念と〔人間関係〕〔介護の仕事内容〕〔経済的問題〕〔資格試験〕〔言語の問題〕の5のサブカテゴリーが生成され、【日常生活でのストレス】からは14の概念と〔人間関係〕〔経済的問題〕〔言語の問題〕〔文化の違い〕の4のサブカテゴリーが生成された。

## 【考察】

本研究により、外国人介護従事者のストレスとして、職場でのストレス（表1）と、日常生活でのストレス（表2）の2つのコアカテゴリーが抽出されたが、2つのコアカテゴリーの間には人間関係、経済的問題、言語の問題が共通していた。

「言語の問題」と「人間関係」は、異文化適応において密接に関係し、言語の問題はこの他に国家試験や職場でのコミュニケーション及び介護の仕事にも影響を及ぼしていることが推察された。これらの共通のストレスを解決するには、職場や日常生活を含んだ生活全般における支援が必要であることが示唆された。

具体的な対策としては、EPAによって来日する外国人介護従事者の教育において、日本での介護経験の豊富な外国人介護従事者を教育に携わらせ、日常会話の日本語のみならず、介護現場の日本語や介護技術の指導を行うことなどが考えられる。

表1 外国人介護従事者における職場でのストレス

〔サブカテゴリー〕	〈概念〉
〔人間関係〕	〈利用者と上手く付き会えない〉〈同僚から心から挨拶してもらえない〉〈同僚の人間性が悪い〉〈就労時間が多様であるため、一緒に働く人が毎回変わる〉〈認知症の利用者に対応する際無意識に体が緊張する〉〈同僚と友好関係を築くことが大変〉〈外国人に対する差別〉
〔介護の仕事内容〕	〈排泄の後処理〉〈心身が疲れても休めない〉〈休み時間に仕事に関わる〉〈重い高齢者に対する仕事〉
〔経済的問題〕	〈賃金が安すぎる〉〈仕事を休むとすぐ給料が下がる〉〈仕事の待遇が悪い〉
〔資格試験〕	〈資格試験が日本語〉〈日本の介護用語を学ぶ〉〈理解するのに難しい日本語の介護用語〉
〔言語の問題〕	〈漢字が難しい〉〈日本語がままならないので意思疎通が困難〉〈職場同僚と上手くコミュニケーションが取れない〉

表2 外国人介護従事者における生活でのストレス

〔サブカテゴリー〕	〈概念〉
〔人間関係〕	〈友人と対等に付き合う〉〈近所の人に対して挨拶する〉〈国籍など関係なく関わる〉〈地域のルールを守る〉〈日本人との付き合いが難しい〉
〔経済的問題〕	〈日本の物価が高い〉〈教育費・養育費・税金がかかりすぎる〉
〔言語の問題〕	〈日本語がままならないので、意思疎通が困難〉〈近所の人と上手くコミュニケーションが取れない〉
〔文化の違い〕	〈規則正しい生活〉〈金銭感覚など社会環境を学ぶ〉〈食生活の変化〉〈生活リズムの違い〉〈母国に住む家族への心配〉〈近所の人と地域のルールを守る〉